

平成 29 年度 決算状況を お知らせします

平成 29 年度うきは市の一般会計・特別会計の決算が 9 月議会で認定されましたのでお知らせします。昨年度のうきは市におきましては、普通会計(*1)の実質収支において 7 億 3,579 万円の黒字となりました。普通会計では、歳入総額 170 億 484 万円、歳出総額 162 億 2,749 万円、差引 7 億 7,735 万円が平成 30 年度へ繰り越されました。歳入・歳出の状況については次のとおりです。
※端数処理により、構成比率合計が合わない場合があります。

市の財政状況

普通会計における、うきは市の借金（地方債）は、前年度から 1 億 1,001 万円減少し、131 億 4,334 万円になり、市民 1 人当たり約 43 万 8 千円になります。貯金（基金）は 1 億 3,422 万円増の 116 億 5,544 万円で 1 人当たり約 38.8 万円になります。財政構造の弾力性を判断する指数である経常収支比率(*2)は前年度と変わらず 93.5%になっています。

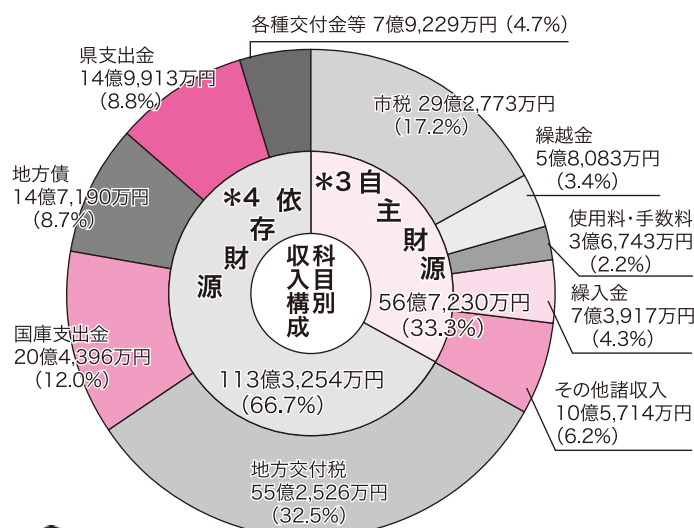
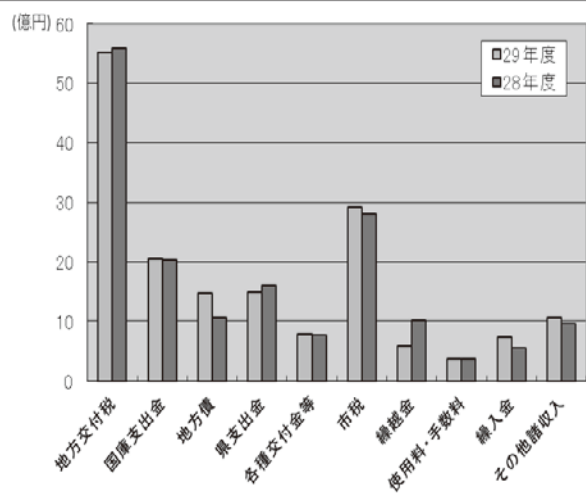
市の財政状況は、地方交付税の合併特例措置が段階的に縮減し、歳入の減収が見込まれ今後も厳しい財政運営が求められます。こうした状況の中、財政健全化法に基づき全事業で事業の適正化・見直しを行い、行財政の簡素効率化を推進し、住みよいまち・うきは市の実現を目指します。

歳入

総額(普通会計) 170 億 484 万円
…前年度に比べて 1.4%増
(2 億 4,024 万円増)

市税の内訳

税目	収入額(万円)	1人当たり(円)
市民税	120,678	40,212
固定資産税	140,648	46,867
軽自動車税	11,290	3,762
市たばこ税	19,442	6,479
計	292,058	97,320
入湯税	715	



歳入は、市税が歳入全体の 17.2%にあたる 29 億 2,773 万円(前年度比 4.4%増)になっています。その要因としては、市民税が 7,427 万円増加したことによります。また、歳入全体の 32.5%を占める地方交付税は、55 億 2,526 万円(前年度比 1.1%減)になっています。地方債は歳入全体の 8.7%にあたる 14 億 7,190 万円(前年度比 38.3%増)を借り入れ、その主なものは、合併特例事業債(7 億 840 万円)及び臨時財政対策債(4 億 1,640 万円)です。

★ひとくちメモ／用語説明

***1 普通会計** 統計上の比較のための会計。うきは市では、「一般会計」「住宅新築資金等貸付事業特別会計」「自動車学校特別会計」を合算したもの。

***2 経常収支比率** 市税や普通交付税など毎年度恒常的に収入され、自由に使える財源が人件費・扶助費など経常的経費(毎年度継続して支出される経費、行政運営上必要不可欠な経費)にどれだけ使われたかを示す比率。数値が低いほど財政構造の余裕を示す。

***3 自主財源** 市で自主的に収入できる財源

***4 依存財源** 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりして収入する財源

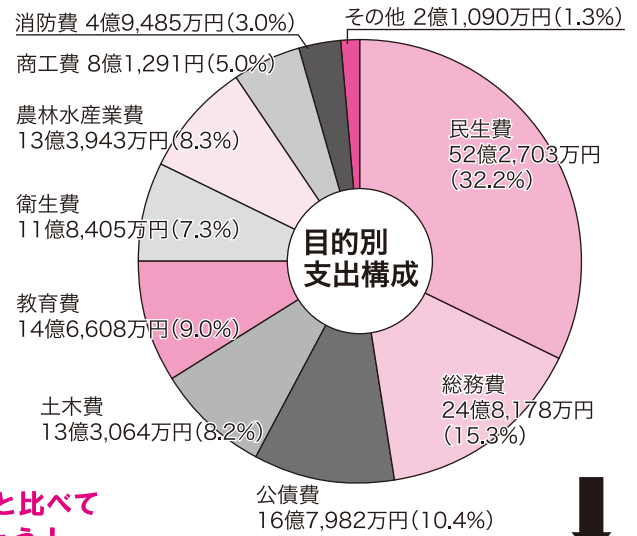
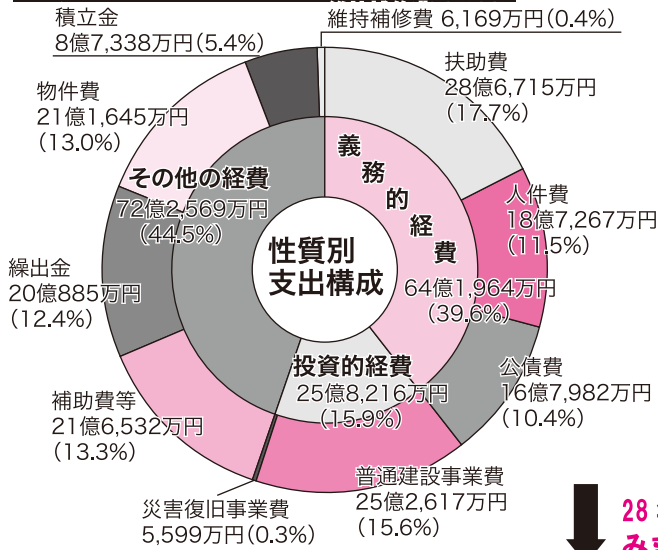
(単位: 万円)

その他の内訳	支出額	構成比
災害復旧費	5,599	0.3%
議会費	14,901	0.9%
労働費	590	0.0%
諸支出金	0	0.0%
小計	21,090	1.3%

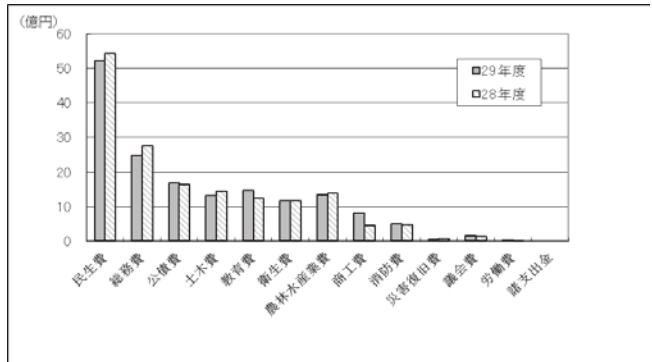
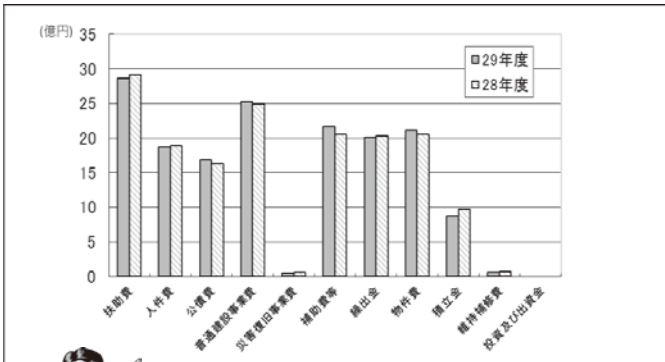
歳出

総額（普通会計）162 億 2,749 万円

…前年度に比べて 0.3%増（4,372 万円増）



28 年度と比べて
みましょう！



歳出は、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が全体の 39.6%の 64 億 1,964 万円(前年度比 0.2%減)となっています。建物や道路などの施設整備等にかかる投資的経費は、全体の 15.9%の 25 億 8,216 万円(前年度比 0.7%増)になっています。増加の主な要因は久留米・うきは工業用地公共施設整備費負担金によるものです。

歳出を目的別に見ると、民生費が 52 億 2,703 万円(前年度比 3.7%減)で、総務費が 24 億 8,178 万円(前年度比 10.3%減)、公債費 16 億 7,982 万円(前年度比 2.9%増)、議会費 1 億 4,901 万円(前年度比 11.9%増)となっています。議会費が増加した要因は議場のマイクユニット更新工事によるものです。

積立金現在高

(単位: 万円)

普通会計	29年度末	28年度末	年度内増減
財政調整基金	484,627	455,007	29,620
自動車学校財政調整基金	27,532	27,372	160
公共施設等整備基金	149,491	139,415	10,076
(合併)振興基金	146,140	159,773	△ 13,633
減債基金	100,606	119,287	△ 18,681
地域振興基金	77,164	76,121	1,043
地域福祉基金	54,736	54,715	21
ふるさと創生基金	38,536	40,661	△ 2,125
山村地域振興基金	10,039	10,410	△ 371
森林整備担い手対策基金	26,931	27,022	△ 91
水源かん養事業基金	12,416	6,124	6,292
ふるさと・まごころ基金	24,953	24,191	762
その他基金5件	12,373	12,024	349
合 計	1,165,544	1,152,122	13,422
土地開発基金（現金等: 万円）	37,445	36,596	849
（土地: ㎡）	3,139	4,812	△ 1,673

地方債残高

(単位: 万円)

地方債残高の状況

会 計	29年度末	28年度末	年度内増減
一般会計	1,314,163	1,324,987	△ 10,824
住宅新築資金等貸付事業	170	348	△ 178
普通会計 合計	1,314,333	1,325,335	△ 11,002
簡易水道事業	9,659	10,055	△ 396
下水道事業	1,056,731	1,102,808	△ 46,077
農業集落排水事業	7,842	8,830	△ 988
浄化槽整備事業	15,401	15,058	343
合 計	2,403,966	2,462,086	△ 58,120

特別会計の決算状況

(単位: 万円)

	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険事業	468,995	460,802	8,193
後期高齢者医療事業	46,306	46,142	164
簡易水道事業	1,616	1,538	78
下水道事業	115,377	112,330	3,047
農業集落排水事業	3,072	2,819	253
浄化槽整備事業	6,166	6,040	126

29年度に行った主な事業 決算額（単位：千円）

① 将来のうきは市を担う人を育み、大切にしています

・民間保育所運営費（うきは幸輪保育園委託料他）	274,145
・木育支援事業	1,994
・人権・同和教育費（人権セミナー他）	7,247
・かがやく“ひと”育成事業（うきは市民大学開設費他）	4,828
・うきはっ子の豊かな心育成事業	887
・幼稚園就園奨励費	18,832
・不登校児童生徒適応指導事業	6,370
・放課後児童対策費	46,894

② 活力にあふれ、まち全体がにぎわっています

・経済対策臨時福祉給付金	17,820
・木材利用促進助成事業費補助金	4,350
・商工会各種事業費補助金	28,137
・臨時経済対策商品券発行事業費補助金	19,971
・久留米・うきは工業用地造成事業負担金	406,565
・拠点整備事業（地域総合商社整備工事他）	81,465
・拠点整備事業（調音の滝公園整備工事）	44,699
・労働諸費（うきは市無料職業紹介所）	1,857
・農業次世代人材投資事業費補助金	46,500
・女性起業家等支援事業	929

③ 誰もが生き生きと安心して健康に暮らしています

・一般介護予防事業（介護予防サポーター養成事業他）	8,774
・母子保健事業（妊婦健診委託料他）	25,413
・予防接種費	80,579
・総合健診等委託料	37,586
・障害者自立支援対策事業	803,201
・敬老祝金・敬老会開催経費	14,486
・ふれあい入浴補助券給付費	4,303
・食育対策事業（食育推進教室委託料他）	2,408

④ 安全で安心なまちで、住みよさを実感しています

・道路維持補修費	139,888
・地方路線バス対策費	19,285
・空き家リフォーム補助金	2,985
・伝統的建造物保存対策事業（伝統的建造物群保存地区補助金他）	46,948
・うきは久留米環境施設組合負担金（し尿・ごみ）	648,715
・各種ごみ収集等委託料	108,973
・空家等対策推進事業	7,748
・防災対策費	4,586
・防犯対策費（防犯灯設置費補助金他）	7,407

⑤ みんなの力で協働して支えるまちづくりを進めています

・地域づくり活動費補助金	2,864
・ふるさと創生事業（個性あるまちづくり事業費補助金他）	24,856
・地域コミュニティ支援事業	100,859
・広報費（広報うきは印刷製本費他）	6,451
・徴収対策アドバイザー謝金	1,200
・コンビニエンスストア収納業務委託料	2,354



木育支援事業

木の香りや触れた感触から木の良さを知ってもらうため、うきは市立図書館3階のぬくもり広場に「木のぬくもりコーナー」を設け、地産材を使用した玩具を導入しました。



うきはっ子の豊かな心育成事業

市内の10園の児童及び保育士を対象にリトミック研修を実施。保育士への研修では指導方法を学び、資質の向上につなげました。



地域総合商社整備工事

観光客へ着地型観光商品等を斡旋するインフォメーションセンター、レンタサイクル等の機能を有する「うきは地域総合商社（ウキハコ）」の拠点施設を整備しました。



調音の滝公園整備工事

調音の滝公園の山側にあった、老朽化したそうめん流し場を解体し、円卓型10台、流し筒型4台計14台のそうめん流し台を設置した木造2階建を建設しました。



地方路線バス対策費

西鉄バス千早・日田線撤退後の生活交通を確保するため運行しています。老朽化したバスを買い替えました。

地方自治体の財政状況を見極める4つのものさし 財政健全化判断比率（健全化4指標）



平成29年度のうきは市
決算を診断してみると…

（単位：％）

	うきは市	早期健全化基準 （黄信号）	財政再生基準
実質赤字比率	-	13.53	20.00
連結実質赤字比率	-	18.53	30.00
実質公債費比率	9.6	25.0	35.0
将来負担比率	-	350.0	

（注）「-」：実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字でないため「-」で表示しています。将来負担比率は、将来負担額を充当可能財源が上回るため「-」で表示しています。

財政健全化判断比率とは

「財政健全化法」により、自治体は財政に関する4つの指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）を公開し、財政状況の改善に取り組むことが求められるようになっていきます。4指標のうち1つでも早期健全化基準を超えると「早期健全化団体」とみなされ、財政健全化計画の策定が義務付けられます。また将来負担比率を除く3指標が悪化して1つでも財政再生基準を超えると「破たん」と見なされ、国の関与のもと財政的な制限が行われます。

【実質赤字比率】

福祉や教育など、自治体の行政運営の基本的な経費をまとめた「普通会計」の赤字の程度を測る指標です。

【連結実質赤字比率】

「普通会計」と下水道事業や国民健康保険事業などの「特別会計」を合算（連結）して、赤字の程度を測る指標です。

【実質公債費比率】

自治体の財政規模に対して、借入金（地方債）の返済額の程度を測る指標です。

【将来負担比率】

自治体の財政規模に対して、将来どの程度借入額などの支払残高があるのかを測る指標です。

●問合せ 企画財政課財政係
Tel 73-9152

国際交流講座

☆世界とつながる☆うきうき Hello!! 交流ひろば 第3回「うきはの食材で世界の料理を作ろう！」

近年、観光やビジネスにおいて日本に訪れる外国人の方が増加しています。うきは市でも少しずつ外国からの観光客や移住者が増えてきました。今後、お店や暮らしの中で、外国の方とコミュニケーションを取る機会が多くなると予想されます。

そこで「もっと外国人と話してみたい！仲良くなりたい！」「お店に来る外国人をもっともてなしたい」など、コミュニケーションの向上を目指している方を対象に国際交流講座を開講します（全3回）。第3回目になる今回は、うきはの食材を使って、外国の方と海外の料理をつくる料理会を開催します。



《料理献立》（予定）

オーストラリア	うきはのそば粉・お野菜・フルーツを使ったそばクレープ
ベトナム	耳納いーつとん・うきは産きくらげ・お野菜を使ったフォー＆ブンチャー

※その他の料理については、現在検討しています。決定次第、うきは市 HP、Facebook「うきはブランド」イベントページで告知します。また、気候の変動などにより、献立や使用する食材を予告なく変更する場合があります。

◇日 程 11月24日（土）10時～13時（9時30分開場～）

◇場 所 御幸コミュニティセンター1階 調理室

◇対 象 市内の観光に係る観光事業者または国際交流に興味のある市民の方

◇定 員 12名（先着順）

◇参加費 無料

●申込み・問合せ先 うきはブランド推進課ブランド戦略係（担当：矢倉）Tel 76-9029